

文化的景観だより

令和5年6月27日

発行 西予市教育委員会 まなび推進課



令和5年6月18日。コロナによる行動制限も緩和され、選定後初となる**文化的景観ワークショップ**を開催しました！今年は地区内の誘導サインや案内板の作成に向け、全4回の開催を予定しているところです。第1回目は「**来訪者の視点で狩浜を歩こう！**」というテーマのとおり、いつもと違う視点で地域を歩くとどんな気づきがあるだろう？という試みの場となりました。梅雨ということでお天気の心配もありましたがこの日は傘要らず、かといって日差しが射すわけでもなく、絶好のまち歩き日和でした。総勢27名が本浦、標準ルート①(本浦側)、標準ルート②(枝浦側)、大狩浜、門之脇の5ルートに分かれて地域散策をし、気づいたことを大小問わず全員で共有しました。各班には地元住民だけでなく、高知高専の学生さんや、狩浜と同じく重要文化的景観選定地区である松野町の奥内から来て頂いた方も混ざり、地元目線、来訪者目線からそれぞれ活発な意見が飛び交っていました。



ワークショップの様子👀



特別ゲスト
宮本春樹先生

講師の
北山めぐみ先生

参加者から上がった意見の一部を紹介します。

●**狩浜には人々の営みの歴史がたくさん形として残っていてすごい！**

●**地元民だが、普段とは違う角度から見上げる段々畑の眺めが素晴らしかった。**

●**地元民にとっては何でもないことでも感動してもらえて嬉しかった。**

●**地元民でもオリア養蚕の特徴を聞かれてパツと説明できないものだなと感じた。**



●**来訪者の立場として、人の家やお庭をあまりマジマジと眺めづらい。住んでる人もどう感じるのだろうか？**

●**地域の方からのお声かけが嬉しかった。自分も来訪者を見かけた時は積極的に声をかけたい。**

●**困った時に誰に話しかけたらいいのかわからないので、総合窓口的なところが必要では？連絡先を看板に書いておくといいかも。**

●**来訪者だとすぐわかるマークを作って、自由に取るBOXを設置しては？住民も声をかけやすいかも！**

●**ガイド有りならできること、ふらっと来た人でもできること**



●**地元の人に地域の良さを周知する機会**をつくっていきたい！

●**見どころがわかりづらい**。個人来訪者向けに見どころを解説する仕組みが必要。

●**もっと看板があつたらいいけど、景観の邪魔をせず、牛鬼に当たらないような配慮**も必要。

●**QRコード**を活用しては？

●**看板が立つことで地域の気付きを生むこと**になるのでは？QRコードもいいが、**文字も大切**じゃないかと思う。



を整理して Web や地図などで伝えては？

●**観光地というより生活に密着した地域**であることを大切に、**海との関わり、くらし、農漁村風景、住まいや生業の移り変わり**を伝えられたらいい。

●**目指すは観光地<感動地！**

などなど、他にもたくさんの意見が上がりました (*^_^*)

標準ルート
(枝浦側)班

2023.6.18 第1回西予市文化的景観ワークショップ
来訪者の視点で狩浜を歩こう!

標準ルート(枝浦側)コース

メンバー: 宮本 高木 川原 伊藤 中川

●散策を通して気づいたこと
改めて歩かせることで新しく発見したことや気づいたことを共有しましょう。

① 春日神社の本殿 現在 修繕中
石垣が良。石垣が美しい

② 宮下旅館の建物の主
お山の道は昔はあつた

③ 養蚕小屋の2階が友人の家

④ 舟板の家 釘舟軒の

⑤ 白壁の黒いスリッパ
平地が山へは200m未満
倉庫の下の部分から山へつた

⑥ 古い家の基礎がコンクリートでは
御影石

●来訪者目線で地域を見ると...
何を期待して来るのだろうか。どんな旅取りで変わるのかな?
何を期待して来るのだろうか。来訪者にとっての観るべきポイントは?
見どころポイントまでたどり着けるか? 見どころは変わらそう?
散策中困りそうなのはないだろうか?

① 春日神社の本殿 拝殿 備後ハ
立派!! 石垣が白くていい。
裏階段は急な階段の音はびっくり
ツリハスや戦車ゲームもあって

② 舟板の家が見えよ! 説明も地域の人が詳しくきた
・エスロパイプが下から山へつたのを見えよ。港場の階段も

③ 養蚕小屋は足履取の。見ると目も生か
・隠れ家の的バも見えよ。いいからいい。

・地元人がいるからこまめに情報をたてた。
・看板がちゃんと来訪者には分かりやすいと知道も...

●地元目線で見てみると...
見どころポイントの距離や魅力、しっかり語ることは出来たでしょうか? 地元目線で魅力だと感じることほどでしょうか?
来訪者を見かけたかどうか? 嬉しいこと、伝えたいと思うこと...多様な意見を共有しましょう。

① センターを出発して お庄屋さんの古い五輪塔に
行こうとしたが 草でいぼいぼで 見られなかった

② 松葉荘さんの花が可愛くおまてくれた

③ 燈り坂 ぼんぼり 海の景色が広がると
テンションも明るくなる

④ 神社から **地元愛** を
強く感じる

⑤ 看板があたらしいのだからいい
景観の(おまて)は... 祭りのお
おまてに... 迷っていき
地元の方が気がつく... 花見も

●狩浜人と狩浜ファンとの関係づくりに向けて...
狩浜への来訪を通して伝えたいことはなんですか?
また、そのためにどんなことを進めていきたいと思いますか?

○伝えたいこと
段々の山頂の
海の
景色

○進めたいこと
南予の3つの文化的景観(松野・宇和島
狩浜)のサミット【住民の交流会】ができたら
いい!!

2023.6.18 第1回西予市文化的景観ワークショップ
来訪者の視点で狩浜を歩こう!

大狩浜コース

メンバー: 川原 亀澤 西崎 谷口 物知 鳴

●散策を通して気づいたこと
改めて歩かせることで新しく発見したことや気づいたことを共有しましょう。

① 春日神社の本殿 現在 修繕中
石垣が良。石垣が美しい

② 宮下旅館の建物の主
お山の道は昔はあつた

③ 養蚕小屋の2階が友人の家

④ 舟板の家 釘舟軒の

⑤ 白壁の黒いスリッパ
平地が山へは200m未満
倉庫の下の部分から山へつた

⑥ 古い家の基礎がコンクリートでは
御影石

●来訪者目線で地域を見ると...
何を期待して来るのだろうか。どんな旅取りで変わるのかな?
何を期待して来るのだろうか。来訪者にとっての観るべきポイントは?
見どころポイントまでたどり着けるか? 見どころは変わらそう?
散策中困りそうなのはないだろうか?

① 春日神社の本殿 拝殿 備後ハ
立派!! 石垣が白くていい。
裏階段は急な階段の音はびっくり
ツリハスや戦車ゲームもあって

② 舟板の家が見えよ! 説明も地域の人が詳しくきた
・エスロパイプが下から山へつたのを見えよ。港場の階段も

③ 養蚕小屋は足履取の。見ると目も生か
・隠れ家の的バも見えよ。いいからいい。

・地元人がいるからこまめに情報をたてた。
・看板がちゃんと来訪者には分かりやすいと知道も...

●地元目線で見てみると...
見どころポイントの距離や魅力、しっかり語ることは出来たでしょうか? 地元目線で魅力だと感じることほどでしょうか?
来訪者を見かけたかどうか? 嬉しいこと、伝えたいと思うこと...多様な意見を共有しましょう。

・まずは声かけを
・どこに行きたいか?
・何を見たいか?

昔からの生活様式
の変化を伝える。

・生活圏に無断で
立ち入るとは控えてほしい。

・何でも無い事でも
感動してくれる。

◎物知り 順ちゃんを叫びたい

●狩浜人と狩浜ファンとの関係づくりに向けて...
狩浜への来訪を通して伝えたいことはなんですか?
また、そのためにどんなことを進めていきたいと思いますか?

○伝えたいこと
・地元の人に... 何の... 外の人には新鮮
・人々の昔の歴史の良さが形として残っている。
・建物も趣がある!!

○進めたいこと
・飲食店が... 大狩浜+最道の2コース
・昔の狩浜の... 共がわりの説明板
・話の聞ける人... 人々の... 施設
・解決の... かわり施設
・狩浜人の... 歴史や文化の機会(イベント...)

大狩浜班

2023.6.18 第1回西予市文化的景観ワークショップ
来訪者の視点で狩浜を歩こう!

標準ルート(本浦側)コース

メンバー: 奥内保子(長谷川中上) 高専(篠田) 大崎 尾井 沖不

●散策を通して気づいたこと
改めて再訪をすることで新しく発見したことや気づいたことを共有しましょう。

●地元目線で見てみると...
見どころポイントの価値や魅力、しっかりと伝えることは出来たでしょうか? 地元目線で魅力だと感じることはどのようなことでしょうか? 来訪者を見かけたかどうか対応する? 嬉しいこと、困ること、伝えたいと思うこと...多様な意見を共有しましょう。

●来訪者目線で地域を見ると...
何を期待して来るのだろうか、どんな旅取りでまわるのかな? 何をみて、何を体験するのだろうか? 来訪者にとっての見どころポイントは何とどこをポイントまでたどり着けるか? 見どころは変わりますか? 散策中回りそうなことはないでしょうか?

●狩浜人と狩浜ファンとの関係づくりに向けて...
狩浜への来訪を通して伝えたいことはなんですか? また、そのためにどんなことを進めたいですか?

○伝えたいこと
景観だけでなく、ここでの暮らし

○進めたいこと
観光地ではなく感動地

かんこうち かんこうち

三美路の分岐が分かりにくい
道の狭さを感じる
孫の家の垣根 good!
たごまの少し説明が? 西の海 宇治の島津
道の説明が 井戸が 説明が
石の説明
土の物 説明 看板はいい
湖田が あったこと 気づく
看板が 小さい 見づらい ユニバーサル デザインを 取り入れる
看板が 目撃? 看板 (文字)
建物の 変化が すぐれた 看板 (文字)
柔道 後法!! プロジェクト ショッピング? 飲食? 家財の運搬
来訪者コース: ナスと アニマル ティアトル

標準ルート (本浦側)班

2023.6.18 第1回西予市文化的景観ワークショップ
来訪者の視点で狩浜を歩こう!

本浦コース

メンバー: 井ノ口 (長谷川重信) 河田貞幸 今井篤人 中川文子 井原輝

●散策を通して気づいたこと
改めて再訪をすることで新しく発見したことや気づいたことを共有しましょう。

●地元目線で見てみると...
見どころポイントの価値や魅力、しっかりと伝えることは出来たでしょうか? 地元目線で魅力だと感じることはどのようなことでしょうか? 来訪者を見かけたかどうか対応する? 嬉しいこと、困ること、伝えたいと思うこと...多様な意見を共有しましょう。

●来訪者目線で地域を見ると...
何を期待して来るのだろうか、どんな旅取りでまわるのかな? 何をみて、何を体験するのだろうか? 来訪者にとっての見どころポイントは何とどこをポイントまでたどり着けるか? 見どころは変わりますか? 散策中回りそうなことはないでしょうか?

●狩浜人と狩浜ファンとの関係づくりに向けて...
狩浜への来訪を通して伝えたいことはなんですか? また、そのためにどんなことを進めたいですか?

○伝えたいこと
木や養蚕の特徴を説明してほしい

○進めたいこと
来訪者用マップ: 「困ったときはこの人、的々!」
自由に取付BOXを設置してほしい

あじさいが 地域に咲いてる花が きれい

お寺に行く機会があまりない
お年寄り用マップ

マップ制作の目的が明確にない(狭い所)
訪れたい人に自分の声をかけられるようにしたい
地元の人にも「地域の良き」を周知してほしい
地元の人に対しては歩きやすい!(来訪者にとっての良き)高専
見られることを住民の方はどう思っているのか...
主屋の意匠とは(昔話)
じっくり見たいのか...
小屋が小さいイメージなので主屋ばかりが中心にならない
お寺に行く機会があまりない
お年寄り用マップ

本浦班

2023.6.18 第1回西予市文化的景観ワークショップ 門之脇コース
 来訪者の視点で狩浜を歩こう！

メンバー: 吉田 細島 佐藤 兵頭 児玉 北山先生

●散策を通して気づいたこと
改めて狩浜をみることで新しく発見したことや気づいたことを共有しましょう。

知らない世界が山あり！
エリアの地図を活用
住民

蔵の個性の看板

●地元目線で見てみると…
見どころポイントの把握や魅力、しっかり語ることは出来たでしょうか？ 地元目線で魅力を感じることとはどのようなことでしょうか？ 来訪者を見かけたらずう対応する？ 面白いこと、伝えること、思うこと…多様な意見を共有しましょう。

何が面白い？→看板が立って
どう語れば…？ 地域の人が話を試み！
イロ外、
文字も大切？

蔵の入口は見てイイ
昔集落があった、海岸線の変化
+50人、ここだけ！

文化的景観を語る要素
・海・巻季・掃屋
・海岸線
防波堤を認め、イイ
海の生業工程が分かる

●来訪者目線で地域を見ると…
何を期待して来るのだろうか。どんな段階でまわるのかな？
何を見て、何を体験するのだろうか？ 来訪者にとっての見どころポイントは？
見どころポイントまでたどり着けそう？ 見どころは伝わりそう？
散策中困りそうなことはないでしょうか？

どこまで入っていいの？
集落への入口がわかるよ。

トピ
岩盤土を
使えよう！
泊まる
民泊、今後試み

が休むなら井戸OK

車止める
1時間半
2~3台は必要

井戸
石だま
石だん

○伝えたいこと
くらし・漁村・原風景
うつり変わり(住まい、生業…)

○進めたいこと
来訪者・地域の人口とコストに
関係する仕組み作り

●狩浜人と狩浜ファンとの関係づくりに向けて…
狩浜への来訪を通して伝えたいことはなんですか？
また、そのためにどんなことを進めていきたいですか？



幸いにも曇り空だったとはいえ、やはり1時間歩くと疲れが…。しかし！！冷たい麦茶や兵頭岩雄さん差し入れのみかんジュースで元気回復！！！！特にみかんジュースは大好評で、何杯もおかわりされたり、品種ごとに飲み比べをされる方もいらっしゃいました(笑)

散策して気づいたこと、来訪者目線での気づき、地元目線で気になったことなど、全員で意見を出し合いました。和気あいあいな空気ながら、みなさん真剣に考えていただき、なんと時間が足りなくなる班も…！最後は話し合いの時間を少し延長することになりました。



第1回を終えてみて

地域の魅力はもちろん、課題も沢山浮かんできて、色々な意味での「地域再発見」の機会となったのではないかと思います。高知高専の学生さんからは、「皆さんとても協力的で狩浜が好きになった」というお声もいただき、早速新たな「狩浜ファン」が増えたように思います。

次回のお知らせ

次回は **7月30日(日)** に開催予定です。次回からはより具体的に誘導サイン作成に向けた内容に踏み込んでいきたいと思っています。詳細が決まり次第、チラシやHP、地域づくり活動センター等でお知らせする予定です。**初参加も大歓迎**ですので、ぜひお越しください！！

「誘導サイン」とは？

施設などの場所を示すため、屋外に設置する看板のことです。矢印で目的地の方向を示したり、「この先 100メートル」のように距離を示すこともあります。右の写真は四万十市での例ですが、このように写真を挿入したり、見どころの解説板を兼ねたものもあったりと、場所によって様々な工夫が凝らされています。

設置の目的

狩浜ファンや、狩浜に関心を持って見に来られた来訪者が迷うことなく地域を見て回れるようにというのが大きな目的の一つですが、住民の皆さんの生活の場を守るためという意図もあります。以前、農道までバイクで上がってきた人がいたという話を地元の方から聞いたことがあるのですが、このように、来訪者に立ち入ってほしくないエリアへの侵入を防ぐことも、誘導サインや案内板を設置する一つの目的ととらえています。



【編集後記】

筆者はワークショップの企画は初めてだったので準備段階からドキドキでしたが、ご協力いただいた皆さんをはじめ、参加者の皆さんのサポートが本当に有難かったです。高知高専の学生さんも言いましたが、狩浜の方々は本当に協力的で、優しく、パワフル！思いがけず元気をいただいて、「また頑張ろう」と思いました。(三瀬)